

令和5年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 環境・緑地・生物多様性 実施施策： 緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31年 4月 1日 ～ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	148,000	上期の実績値 78,925

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	入館者数 (人)		146,448	134,920	94,411	123,872	142,394	78,925

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

(単位:千円)

		区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)
収入		使用料収入	26,781	29,922	29,253	16,467
		事業収入	1,921	1,944	314	564
		その他	2,744	337	0	0
		指定管理委託料	108,604	110,438	118,207	56,827
		①合計	140,050	142,641	147,774	73,858
支出	維持管理	光熱水費	9,017	11,528	16,072	4,662
		清掃等委託料	13,280	13,182	13,566	3,983
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	4,252	4,461	4,154	928
	運営	人件費	81,641	80,493	82,610	35,158
		事業等経費	23,766	24,729	24,198	9,802
		その他	6,898	6,015	7,174	2,629
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	138,854	140,408	147,774	57,162	
純収支 (①-②)			1,196	2,233	0	16,696

			H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		市の収入	34,109	0	0	0	0	0
		(内、使用料収入)	34,022	0	0	0	0	0
		市の支出	136,459	109,017	112,288	110,169	110,438	56,827
		(内、指定管理委託料)	136,459	109,017	108,316	108,604	110,438	56,827
		実質経費 (歳出-歳入)	102,350	109,017	112,288	110,169	110,438	56,827

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	利用者が快適かつ安全に利用をして頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。修繕は担当課と協議しながら、適切に行っている。	B	館内は定期的な清掃により清潔に保たれている。保守点検は仕様書に基づき適切に行われている。修繕業務は必要に応じて市と協議しながら実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	面談等を随時実施し、必要な職員を適材適所配置できるよう配慮している。	B	館長や学芸員など必要な資格を有する職員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への 取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は適切に機能しており、防災訓練も年2回実施、上期は消防署によるAED研修も行った。	B	来館者参加での防災訓練を行い、訓練の効果を高めるよう努めた。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	デジタルミュージアムの開設に向けて、資料の準備、映像の企画、VRの撮影等の準備を行った。	A	障がい者の利用向上に努める等、利用者が安心して来館できる取組を行っている。また、デジタルミュージアム事業をはじめとした利用者増へ向けた取り組みも行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優先したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	新型コロナウイルスのため縮小して行っていた鳴く虫と郷町を、通常規模で実施した。	B	新型コロナウイルス感染症の影響で縮小していた事業を再開する等、事業を効果的にすすめている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・ 情報公開への 取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	館の催しやスケジュール、混雑状況についてなど、ホームページ上で周知を行った。ITAMI ECHOや毎日新聞に連載を持つなど、多様な媒体で情報を発信した。	B	ホームページや広報の他、SNSなど様々な媒体を活用して情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	適正な運営及び経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症対策の影響により縮小していた事業の再開や、特別展展示「みんなの推し虫」をはじめとした展示イベントや新規取組等を実施し、施設の魅力の維持・向上に努めている。利用者満足度調査では高い値が得られており、指定管理者の努力が数値に現れているものと評価する。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和5年4月1日～令和5年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	●昆虫館の満足度について	「とても満足」または「満足」と答えた割合が96%であり、当施設の利用者満足度は高い。引き続き適切な管理運営を期待する。また、アンケートで得た利用者の声を参考に「とても満足」の割合がさらに増えるよう努めていただきたい。
	とても満足 69 %	
回答者数	満足 27 %	
	やや不満 1 %	
	不満 1 %	
606	無回答 2 %	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置